

出前授業 その4 6年生理科「大地のつくりと変化」

授業時間の目安・・・45分～

出前授業実施案例・・・（45分の場合）

学校側のねらいは？

- ・水の働き・火山の働きでできた岩石の特徴や、青森県の地層のでき方を知ることができる。

郷土館の手立て

- ・堆積岩・火成岩の特徴、青森県の地層のでき方を解説する。
- ・持参した堆積岩・火成岩・化石等の実物を、見せることで学習効果を高める。

本時の学習活動

教師の働きかけと児童の活動	郷土館職員の動きと留意点
1. 郷土館職員の紹介（5分） 2. めあての確認	・自己紹介と活動の確認
青森県の大地のでき方を知ろう。	
3. 地層についての解説を聞く。（5分） 4. 岩木山で見つかったクジラの化石「イワキサクジラ」についての解説を聞く。（5分）	・実物（現地での場合）や写真を使って地層についての解説をする。 ・郷土館に展示しているイワキサクジラの話をもとに青森県が昔は海だったこと、それが隆起して現在のような陸地になったことを解説する。
5. 堆積岩の特徴についての解説を聞く。（8分） 「泥岩」「砂岩」「礫岩」「凝灰岩」「チャート」	・持参した実物資料をもとに解説する。 ・主に水の働きでできたことを押さえる。
6. 火成岩の特徴についての解説を聞く。（8分） 「火山岩」「深成岩」	・持参した実物資料をもとに解説する。 ・主に火山の働きでできたことを押さえる。
7. 化石についての解説を聞く（8分）	・青森県で見つかった化石について、実物を提示しながら解説する。
8. 学習のまとめと感想発表（6分）	

※教室に資料を持ち込んで、教科書の内容に合わせて行う指導案になっていますが、学校側の要望にあわせて、「崖や川原での授業」「子どもたちが拾ってきた石についての解説を加えながらの授業」「学校にある岩石資料・ボーリング資料をもとにした授業」「岩木山・八甲田山の成り立ち」「青森県の化石」など、様々なバリエーションで授業を実施することができますので、気軽にご相談ください。